

ニコニコ箱

お世話になります。 (彦根 RC/ 西村 昭様)
名門 RC を訪ねる会で訪れました。よろしくお願ひいたします。
(彦根 RC/ 瀧澤隆司様)
本日は、お世話になります。彦根 RC より来ました。よろしくお願ひします。
(彦根 RC/ 青木竺峰様)
訪問させていただき、ありがとうございます。
(彦根 RC/ 後藤元一様)
ひこにやんの町、彦根から来ました。本日はよろしくお願ひいたします。
(彦根 RC/ 和田一繁様)
福井北 RC/ 光野 稔様・山浦節櫻様・朝日一男様・
北大宅勉様・嶋田美由紀様

彦根 RC 「名門ロータリークラブを訪ねる会」西村会長他 5 名
様ようこそ。 (江守康昌)

福井県の発展のゆるがない継続を心から祈っています。
(伊井彌州雄)

所用でしばらく出席出来ませんが、よろしくお願ひいたします。
(石橋正人)

高村さん、卓話ありがとうございました。 (岩見祐樹)

高村さん、卓話ありがとうございました。それと、福知山マラソン大変お疲れ様でした。お互いタイムはマイマイでしたが、

今後も加齢に負けず頑張りましょう。 (上田祐広)

ニコニコ箱委員の佐々木さんと同席して。 (加藤幹夫)

高村さん、足羽川ふれあいマラソンありがとうございました。

天気も良くて最高に楽しかったです。自己ベスト出ましたので

来年も必ず参加します。 (木下勝元)

初めて孫が授かりました。ありがとうございます。 (小森富夫)

高村さん、卓話お疲れ様です。ありがとうございました。

(佐々木公啓)

八木委員長、辻さんと同じテーブルになりました。(清水盛伸)
何故なんだろう? D.E.I が Rotary 組織規定から削除されました。

(須賀原和広)

いつもありがとうございます。 (瀬川裕司)
年末に向けてお忙しい日が続くと思いますが、皆様お体には気をつけましょう。 (中田千晶)

いつもありがとうございます。 (中山浩成)
高村さん、ありがとうございます。 (新田義和)

高村さん、卓話お疲れ様でした。 (平田 制)

いつもありがとうございます。 (前川小百合)

八木さん、諸々御礼とお詫び申し上げます。 (村中洋祐)
高村さん、卓話ありがとうございました。 (八木信二郎)

いつもありがとうございます。 (山内鴻之祐)

ニコニコ箱委員の佐々木さんと同じテーブルになって。
(山本 宝)

瀬越智和・高木秀樹・竹下耕輔・辻 武志・
【誕生日御祝】佐々木知也

【配偶者誕生日御祝】荻原昭人・鷺田泰紀

【結婚記念日御祝】南 宏季

各 君

ロータリー財団増進特別寄付金

福井北 RC の皆さま、ようこそ。 (江守康昌)
木村さん、山田さん、ご入会おめでとうございます。
祝!会員 142 名!! (淡島智子)
高村さん、卓話お疲れ様でした。 (大谷諭史)
先週は、新田会員の藤島神社職場訪問例会、良かったです。今週の高村会員の足羽福祉会の卓話を楽しみにしています。彦根 RC、福井北 RC の皆様歓迎です。 (玉木 洋)
高村さん、卓話ありがとうございました。 (辻橋清和)
同じテーブルになったオリックスの竹下様と名刺交換とお話が出来ました。 (野村直之)
各 君

米山奨学特別寄付金

真護さんのアート世界の平和を願っております。 (江守康昌)
荻原昭人・加藤幹夫・西澤雄三・橋本泰久・山岸恒一

各 君

寄付金の状況

	11月 27日分	累 計	目 標
ニコニコ箱	88,000円	1,317,000円	3,000,000円
ロータリー財団	12,000円	2,832,360円	4,457,300円
米山奨学金	12,000円	1,432,000円	2,726,000円

ありがとうございました。

幹事報告

幹 事 増田 喜一郎



本日は一点でございます。
先週の例会の時にも、上田パスト会長よりご報告があったかと思いますけれども「大分ロータリークラブ 75周年例会参加報告」という事で、本日の会報に例会の報告内容を記載させていただいておりますので、ぜひご一読お願いいたします。

ビジター受付

- 12月 17 日(水) 福井北ザ・グランユアーズフクイ 1階 12:00 ~ 12:30
- 12月 18 日(木) 福井西福井アカデミアホテル 1階フロント 12:00 ~ 12:30
- 12月 23 日(火) 福井フェニックスザ・グランユアーズフクイ 1階 17:00 ~ 18:00



『2025-2026年度 R.I. 会長メッセージ』 クラブテーマ: 繋ぐ、飛躍する 地区スローガン: 未来へつなぐ

パストガバナー 宮崎 茂和 / ガバナー選出 平野 洋一

理 事	特別理事・監事	役員補佐
会長 江守 康昌 クラブ奉仕 田中 秀也 創立75周年特別理事 佐々木知也 副幹事 城戸 利枝		
副会長 高木 義秀 職業奉仕 濑越 智和 創立75周年特別理事 渡邊 義信 幹事補佐 加藤 有司		
直前会長 上田 祐広 社会奉仕 南 宏季 監事 岩下 春幸 副会計 浅井 正勝		
幹事 増田喜一郎 國際奉仕 後藤 正邦 監事 清水 则明 副会計 岩崎 新		
会計 初瀬川達郎 青少年奉仕 森川 圭造 副会場監督 渡辺 崇嗣		
会場監督 前川小百合 ロータリー財団 寺本 光宏 副会場監督 中山 浩成		

12月は「疾病予防と治療月間」です

-医師の偏在による不足、医療資源の地域間格差は、地域住民の健康と福祉に大きな影響を及ぼしている-

本日の例会

2025年12月4日 第3651回

12時30分 開会点鐘

会長挨拶

米山奨学金授与(エルデネバヤルマイダルさん)

栄誉行事 /

皆出席御祝 / 山内 鴻之祐(30年)

在籍御祝 / 石橋 正人(30年)

米寿御祝 / 清水 廉造(8月)

喜寿御祝 / 玉木 洋

// (2024-25年度) 片岡 正明・大森 正男・山本 宝・加藤 信一・

岩下 春幸

誕生日御祝 / 村井 勝・林 正岳・細江 究・高島 悠輝・

宮本 泰成

配偶者誕生日御祝 / 今村 善孝・高原 一祥・庵 貴敏・山本 晃司・

田中 秀也・初瀬川達郎・瀬越 智和・

村中 洋祐

結婚記念日御祝 / 伊井 彌州雄・高原 一祥・岩見 祐樹・

奥村 隆司・森川 圭造

委員会報告・幹事報告・その他

クラブフォーラム(社会奉仕委員会 事業報告)

閉会点鐘

会長挨拶

2025-26 年度 会長

江守 康昌

本日は「名門ロータリークラブを訪ねる会」の皆様にご来場いただき誠に有難うございます。
彦根ロータリークラブより、当会会長の西村 昭様をはじめ、5名の皆様、そして福井北ロータリー

クラブより、光野 稔様をはじめ5名の皆様にお越し頂いています。

ようこそ福井ロータリークラブ例会へ。心より歓迎申し上げます。

さて先日、杉本知事が突然辞任するというニュースが飛び込んできました。辞任の理由については許されるものではないかもしれません、知事のこれまでの功績を思うと、私たちにとって大変残念なことです。

知事は福井県の未来を考え、対話を重視した姿勢を貫かれました。北陸新幹線の延伸や人口減少対策など、必要な施策を着実に進めてこられました。次に知事に就任される方にも、県政をしっかりと前に進めていただきたいと思います。

そして私たちロータリアンも、地域の一員として福井の発展に力を尽くしてまいりましょう。

さて、以前の例会に少しご紹介しましたが、現在、あわら市の金津創作の森美術館で、福井出身のアーティスト 長坂 真護氏の個展が開催されています。

長坂氏は、ガーナの電子ごみ問題や貧困、環境破壊に真正面から向き合い、廃棄物を素材にしたアートと社会事業を両立させており、2030年までガーナで「1万人の雇用」を創出することを掲げています。福井から世界へ挑戦している彼の姿は、私たち福井県民に勇気と誇りを与えてくれるものだと思います。

特別に無料チケット 100枚を用意しました。12月 14 日まで開催していますので、ぜひ会員の皆さんにも足を運んでいただき、長坂氏の作品やメッセージに触れていただければうれしいです。

それでは本日もどうぞよろしくお願いいたします。

次回の例会

2025年12月11日(木)

会場: ザ・グランユアーズフクイ
年次総会 / 啓新高校インタークト活動報告

開会点鐘: 12時30分
閉会点鐘: 13時30分

2025年11月27日 第3650回

出席報告	● 現在会員 142名
	● 出席者 64名
	● 欠席者 63名
	● 出席免除者欠席 15名
	● 今回例会出席率 50.4%

例会修正出席率	10月16日
	● メークアップ 20名
	● 欠席者 27名
	● 修正出席率 80.6%

● メークアップ 平田 制・新田義和・高橋宏幸(11/26 福井北RC)、村中洋祐(11/29 地区第3回 職業奉仕委員会)、渡邊義信・加藤有司(11/28 地区 会員増強委員会)、須賀原和広・高木義秀・城戸利枝(11/30 地区 RLI研修会パート2) 各君

例会報告

ビジター紹介

本日の例会に彦根 RC 「名門 RC を訪ねる会」より西村 昭パスト会長はじめ 5 名の皆様、福井北 RC 「クラブ研修委員会」より光野 稔委員長はじめ 5 名の皆様、計 10 名の会員様がお越しくださいました。
彦根 RC 西村パスト会長並びに福井北 RC 光野委員長よりひと言ご挨拶をいただきました。



彦根 RC 西村 昭パスト会長

私共の同好会で「名門ロータリークラブを訪れる会」というのも作っております。
大体 1 年に 2 回くらい、名古屋、京都、横浜、広島という順番で、2 つ程のクラブに伺わせていただいております。

今日は、立派な伝統と歴史の「福井ロータリークラブ」へ 18 番目に来る運営につきましては、クラブによって、それぞれの特徴や考えがあり、私共も勉強させていただいております。この参加を機に、私たちもクラブの発展のために、また自分自身の向上のためにも、努力をして行かせていただきたいという風に思っております。

本日は、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

彦根 RC と
バナー交換彦根 RC
西村 昭パスト会長・瀧沢 隆司パスト会長
青木 竜峰パスト会長・後藤 元一会员・和田 一繁幹事

福井北 RC 光野 稔クラブ研修委員長

福井北ロータリークラブで「クラブ研修委員長」を仰せつかっております、光野 稔です。

今年度のクラブ研修委員会の活動として挙げたのが、「名クラブ」を拝見しようというものです。

福井市内の各ロータリークラブの皆様のところへお邪魔をさせていただいて、他のクラブの皆様のいろんな活動ぶりや、ロータリアンとして、いろんな勉強をさせていただきたいなということで、今回お邪魔させて頂きました。

福井北ロータリークラブは皆様ご存知のように、親クラブが福井ロータリーさんですので、非常に私どもには縁深く、今日は様々なことを勉強させていただいて、これから福井北ロータリークラブの活動に役立たせていただきたいなという風に思っておりますので、
本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

福井北 RC
光野 稔委員長・山浦 節櫻会員・朝日 一男会員
北大宅 勉会員・嶋田 美由紀会員

委員会報告



国際奉仕委員会 白江 文夫 委員長

台北国際大会のご案内をさせていただきます。現在 22 名の方に、参加表明をいただいております。その上で、大会に参加するためには、My Rotary から各自で登録していただくという作業が必要になります。登録に際して難しい点、わからない点がある方は、本日の例会後も登録会を会場の外で行いますので、ご不明の方は少しだけお残りいただいて、一緒に登録をしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

キャリア教育推進委員会
生田 健太郎 副委員長

12 月 11 日(木)に開催します
啓新高校にて行います「キャリア教育講座」について、10 名の会員の企業様より、参加表明いただきました。ありがとうございました。

当日は、例会後の開催となりますので、ぜひご準備よろしくお願いいたします。

会員卓話



高村 昌裕 会員

足羽福祉会は、1967 年に北陸陽気園という知的障害児の入所施設が資金難、運営難の際に、私の祖父の高村 利雄が地元の名士である福井新聞社社長の吉田 弥様に助けをお願いしたことから始まりました。ヨーロッパ視察を通してノーマライゼーションのもと「赤ちゃんからお年寄りまで誰もが安心して暮らせる福祉」をめざして保育所、障がい者の施設、2 つ、高齢者の介護施設 2 つを開設しました。行政の下請けにとどまらず、県下初のデイサービスや障害児とその家族の海外旅行など、先駆的な取り組みを行いました。

平成に入り、私の父が 3 代目の理事長となりました。社会福祉制度が措置から契約に転換した時代において、父は施設改修を進めながら、利用者様から選ばれる施設となるよう接遇研修やサービスの第三者評価制度受審をとおしてサービスの質向上に向けた取組みに力を注ぎました。

父は福井ロータリークラブにて、皆さんにも大変お世話になり、創立 75 周年式典においても、物故者に名を刻んでいただいたスライドを見て、大変うれしく思いました。ありがとうございました。

そして私は、平成 22 年度より 5 代目の理事長になりました。

私は学生時代、とにかく親元を離れたかったので、東京の大学に行きましたが、大学を休学して、フランスに語学留学をしました。アジア人として差別を受けた経験や、ベルリンの壁崩壊後の東欧をヒッチハイクなどしながら旅行し、忘れない貴重な経験をたくさんしました。大学に戻ってからはアルバイトとボランティアに明け暮れ、就職は横浜市で、生活保護のケースワーカーとなり、そこで妻と出会い、結婚しました。父が倒れ、福井に戻ることを決心しました。

足羽福祉会に入り、障がいのある成人の入所施設で現場職員として働き始めましたが、大人数の利用者が、一つの建物の中で相部屋で暮らしていて、プライバシーもなく、「自分だったら、こんなところで一生暮らすことは嫌だ」と感じたことから、地域で自分らしく暮らせるよう、地域に小さな事業所を少しずつ展開し、現在 22 事業所、38 事業まで増え、職員数も 542 名、事業収益は約 31 億円まで増えました。また法人単位の経営体をして推し進められるよう本部機能を強化し、法人内託児所を設置するなどし、子育て世代の支援策を充実させました。

私たちの目標は誰もが安心して暮らせる共生社会をめざすことになり、近年、法人のパーソナリティを定義し、「だれ一人取り残すことなく、途切れない支援を行い、地域社会から生きづらさをなくす」としました。またビジョンは「共に生きている。それがふつうの世の中に」としました。SDGs も福祉推進、地域社会の課題解決、労働環境改善といった私たちの事業そのものとの親和性が高く、ただ事業所としてたくさんの方を支える中で地球環境に負荷を与えていることも事実なので、その改善に力を注いでいます。

地域で展開している福祉事業の他、「足羽川ふれあいマラソン」をボランティア育成事業として取り組んで 12 年目となります。別の団体が 30 年続けてきたのですが、運営困難となった時にご縁があって、引き継がせていただきました。行政の補助はまったくありませんが、たくさんのボランティアと企業団体からの協賛金等に支えてもらって、規模は小さいながらアットホームな大会をめざし取り組んでいます。今年は、江守会長や玉木パスト会長の企業からもたくさんお力添えをいただきました。またハーフマラソンの折り返し地点では、清川会員が先頭に立って、ランナーのゼッケン番号から名前を探して、名前でランナーを呼んで鼓舞する、名付けて「キヨカワコーナー」も設置され、ランナーからも好評でした。中高生のボランティアの一生懸命応援してくれる姿も素晴らしい、今年の大会は現在、ランナーの大会評価サイトでも 87.9 点と上位のランク付けをされるほどになりました。



最後に法人の作った TVCM を見ていただきますが、これは新型コロナのパンデミックが起きた際、私たち福祉業界もその対応で疲弊感、絶望感が高まり、福祉の仕事に未来が感じられないほどのダメージ感が受け、現在も人材不足が顕著に進んで大変深刻な状態であります。そんな中でも踏ん張る世の中の福祉従事者に込めたメッセージを込めて「福祉は勇敢だ」という言葉を加えました。

本日は、このような機会を与えてくださりありがとうございました。

新しいシンボルマーク、ロゴ、合い言葉



「生きる」に、伴走し続ける。